



本業をベースとした絶えざる技術革新

明和ゴム工業株式会社

西部営業部長 宮 秀一 氏

同社の創業は1946年。その歴史は、新聞社に勤めていた坪井賢次氏が、その知識と経験をもとに新聞輪転機用ゴムロールの製造・販売を開始したことに始まる。以来、「常に本業をベースとした絶えざる技術革新」という経営理念のもと、あくまでゴムロールにこだわることで独創性に磨きをかけ、度重なる技術革新を繰り返して企業価値を高めてきた。

このこだわりは、後にセラミックコーティングロールやCFRP（炭素繊維）ロールなどの

開発へと繋がり、同社が生み出す製品は現在、印刷、産業資材、住宅資材、生活資材関連など、幅広いマーケットを支えている。

まさに「ゴム」のような柔軟性と緩衝能力を持つ企業を目指す同社。「総合ゴムロールメーカーとして、継続的な環境保全と環境に配慮した製品開発を行ない社会に貢献する」という環境方針のもと、しなやかな発想で人にやさしく、環境にやさしい製品づくりに取り組んでいる。「企業として如何に環境保全に貢献できるかを日々研究している」（宮氏）。

連絡先

〒572-0813
大阪府寝屋川市讃良東町5-3
電話 072-822-8201 FAX 072-823-8444
e-mail s-miya@meiwa-rubber.co.jp
URL <http://www.meiwa-rubber.co.jp/>

大阪営業所は1967年に設立され、関西地区の需要拡大を背景に1971年には営業所を拡充する形で大阪工場を設立。西日本地区の顧客に対し、サービスの向上を図っている。

1993年に大阪へ転勤、現在は大阪営業所長を兼務する宮氏。出身は岩手県盛岡市。「東北の我々から見たら近畿は歴史のある場所」とする宮氏の趣味は、神社、仏閣、城跡、古戦場跡を巡ること。休日は京都、奈良、神戸などに掛けることも多いという。



文字を通じて社会に貢献

株式会社モリサワ

取締役執行役員 社長室長 森澤 武士 氏

同社の歴史は1924年、森澤信夫氏が「邦写真植字機」を世界に先駆けて開発したことにはじまる。法人化は後の1948年、西成区に「写真植字機製作所」を設立し、以来日本の印刷産業に大きな功績を残してきた。

そんな同社が2つの転機を迎える。まず1980年、ライノタイプボール社と合併会社を設立し、CRT電算写植を開発。続いて1987年、当時社員50名程度のベンチャー企業であったアドビシステムズ社と共同で、文字と画像の統合を可能にするポストスクリプト技術を用い

た日本語デジタルフォントを開発。この2つの「出会い」は、後に日本の印刷産業に大きな影響を与え、プリプレス分野のデジタル化をリードすることになる。

「文字を通じて社会に貢献する」。この社是のもと、文字に関わるであろう最先端技術に敏感に反応し、それをいち早く取り込み事業化を図ってきた同社。あくまで文字にこだわる思想は脈々と受け継がれ、いまでは携帯電話やゲーム機、またJRI山手線の車両内の案内板など、非印刷メディアでの採用にも繋がっている。

連絡先

〒556-0012
大阪市浪速区敷津東2-6-25
電話 06-6649-2151 FAX 06-6649-2153
e-mail takeshi@morisawa.co.jp
URL <http://www.morisawa.co.jp/>

一方、2005年にはモリサワ全フォント257書体が利用できる年間契約フォントライセンスシステム「MORISAWA PASSPORT」を立ち上げ、ライセンスビジネスにも参入している。

印刷技術商社としてプリプレス分野の関連機材を提供する同社も今年で創立60周年。森澤室長は「人と人との繋がりを大切にできたからこそ今日がある」と振り返る。

昨年からはKPMAの理事をつとめる森澤室長。プライベートでは料理が趣味という。なかでも得意なのはイタリア料理だとか。



印刷産業と共に歩み、創立60周年

リョービマジクス株式会社

取締役・大阪支店長 廣本 正彦 氏

リョービの印刷機器および関連商品販売及びアフターサービスまでをトータルに提供する同社は、欧文活字の専門メーカーとして1947年に創業し、本年創立60周年を迎える。1966年よりリョービ国内総発売元となり、印刷産業と歩みを共にしてきた。

企業理念は「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く」。付加価値の高い印刷システムの構築に必要な豊富なノウハウをもとに、印刷業界のあらゆるニーズに対応する良きビジネスパートナーとして

役立つよう社員のレベルアップと有意義な提案、情報発信に努める。

海外は好調なもの、国内は苦戦する中、従来の小型印刷機ユーザーに加え、中型機を含めた幅広いユーザーに愛用されるよう営業マン・サービスマン一体となって営業活動を推進している。IGAS2007では、メーカーとしての地位を確立した小型オフセット印刷機をベースに、中型オフセット印刷機、プリプレスのシステム開発にも取り組み、プリンティングシステムの総合メーカーとして、

連絡先

〒569-1135
大阪府高槻市今城町24-12
電話 072-685-1171 FAX 072-685-8866
e-mail m831-kohmot@ryobi-group.co.jp
URL <http://www.ryobi-group.co.jp/imagix/>

高度情報化社会を支える製品群を出展する。

廣本支店長は広島県福山市生まれ。1994年リョービ株式会社よりリョービマジクス東京支店次長、1998年福岡支店長、2004年東京支店長を歴任し、2006年6月より大阪支店長。「大阪に来て、印刷業界の東京一極集中を実感している」と厳しい経営環境ではあるが、「豊かな感性と想像力を発揮して進化し続ける印刷業界の発展に貢献していきたい」と決意を新たにしている。